



# 花のある 空間

大高 令子

## 春を先取りする ミモザのリース

今月の花材

真珠葉ミモザ ・ スターチス  
……………黄色い花 ……………白い花

リボン ・ リースの土台

2月になると、春を先取りする  
かのように、フラワーショップに  
は黄色のミモザが並びます。

凍てつくような真冬の日でも、  
ミモザの花を見ると、そこだけ春  
が来たかのような暖かさを感じる  
人は多いのではないのでしょうか。

今回は、このミモザをリースに  
仕立て、そのままドライフラワー  
として、長く楽しめるようにしま  
しょう。

なお、ミモザのつぼみは、水揚

げしても基本的には花は開きませ  
ん。このため、購入する際は、よ  
く咲いているものを選ぶことをお  
すすめします。

まず、ミモザを同じサイズに切  
り分け、スターチスも同様に小さ  
くカットしておきます。

切り分けたミモザを数本分まと  
めて束にして、リースの土台に留  
めていきます。その際、麻ひもや  
リース用のワイヤーを使うと便利  
です。

ミモザの束に、時折、アクセン  
トとしてスターチスを入れながら、  
一方向に巻き留めていきます。

1周回って、スタート地点に戻  
ったら完成です。単調にならない  
よう、カラフルなりボンを挿し色  
に使ってもよいでしょう。

ふかふかのミモザも、2日ほど  
で乾燥します。

直射日光と湿度を避けると、色  
と形がきれいに保たれます。お試  
しください。